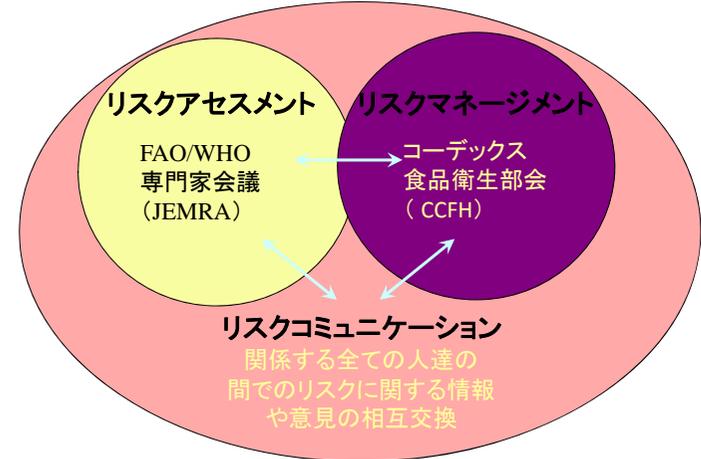


保健医療システムから震災復興を考える  
 -リスクアナリシスからソーシャルキャピタルまで

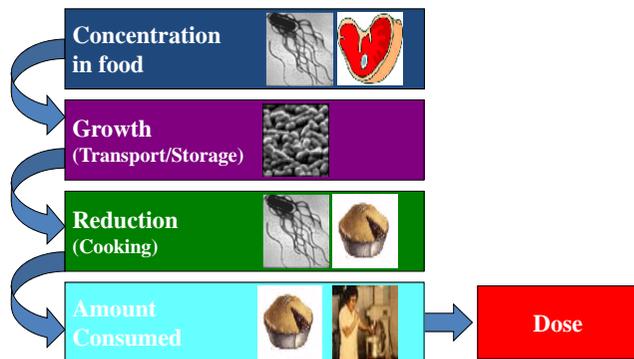


災害科学国際研究所・災害医学部門・教授  
 小坂 健

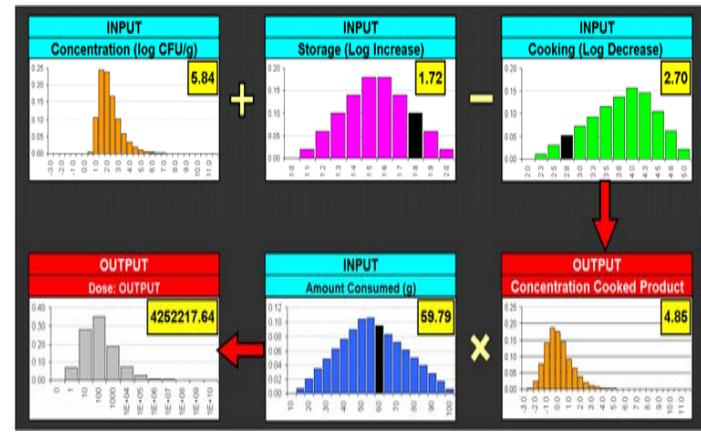
微生物学的リスクアナリシス国際的な枠組み

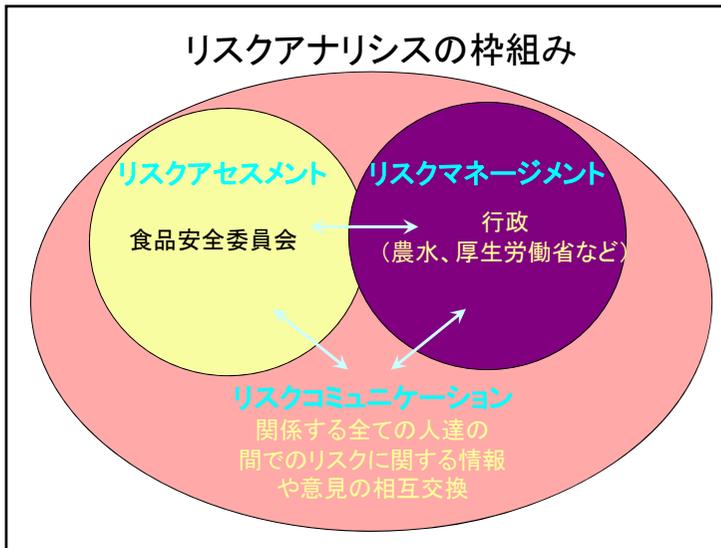
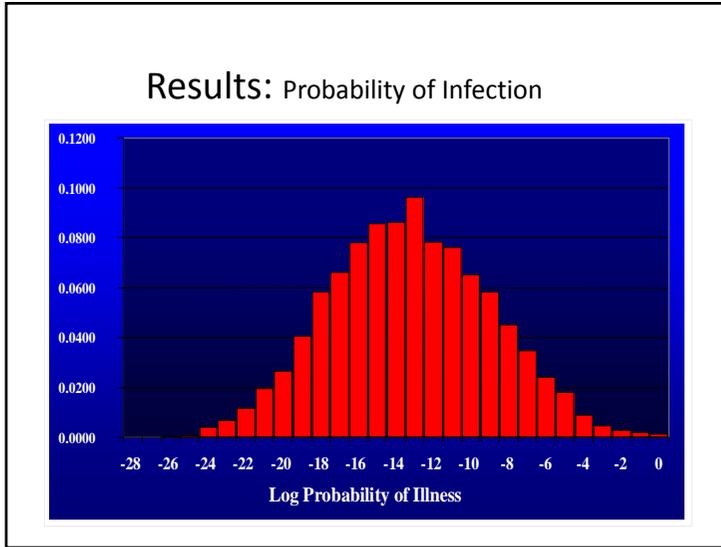


Example Scenario



Simulation : Iteration #2





### JApan Gerontological Evaluation Study 日本老年学的評価研究

### J-AGESコホート

J-AGES調査フィールド(市町村)と研究機関  
2011年9月現在

**協力保険者**

**研究機関**

- ・東北大学
- ・国立社会保険・人口問題研究所
- ・山梨大学
- ・千葉大学
- ・浜松医科大学
- ・日本福祉大学
- ・星城大学
- ・産業医大
- ・筑波大学
- ・琉球大学

Tohoku University

高齢者の生活習慣や健康状態を詳しく把握し、行政の予防施策に反映させる大規模調査

協定書を交わし、握手する小坂教授（左）と井口市長

## 介護予防へ岩沼で調査

高齢者の生活習慣や健康状態を詳しく把握し、行政の予防施策に反映させる大規模調査

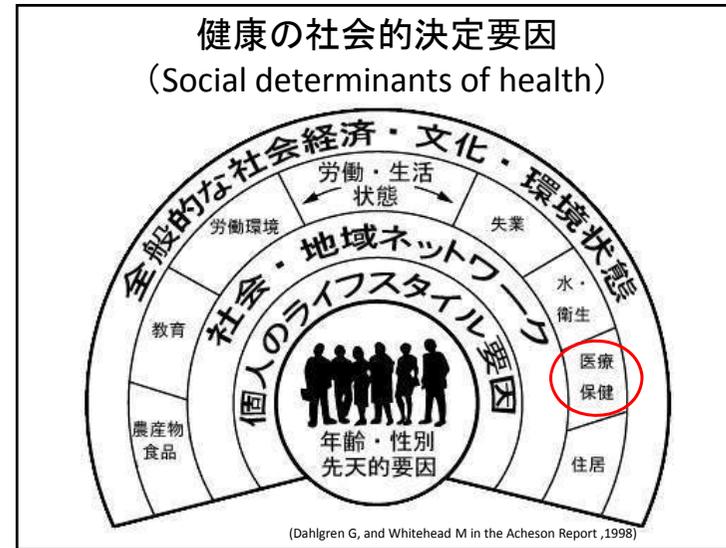
東北大など 協定締結 来月から400人対象

岩沼市で行われる「評価」を目的に、日本福祉大（名古屋）の10自治体で約3万と、実施を担当する東北大大学院衛生学研究所、岩沼市が17日、調査に関する研究協定を結んだ。

調査は日本福祉大が1999年から進める「AGES（愛知老年学的評価研究プロジェクト）」の一環。介護保険の政策

岩沼市では7月末、65

9



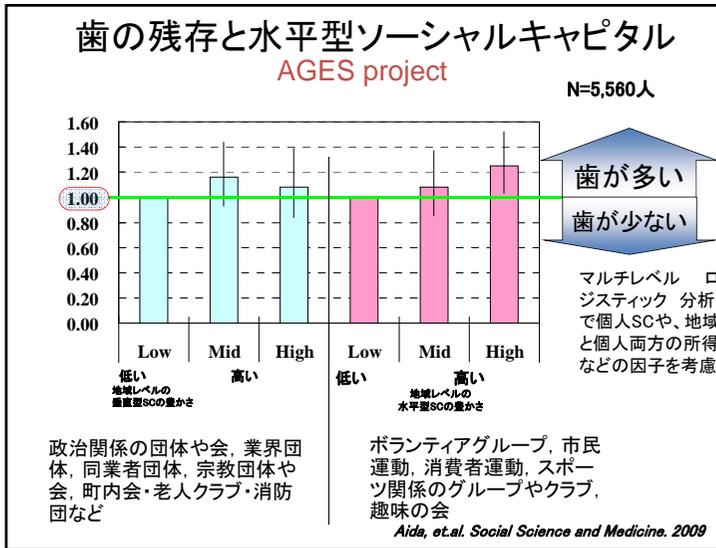
### 死亡率減少の原因は？

- 居住環境
- 衛生状態
- 安全な水の利用
- 栄養の改善
- 1世帯人口の減少 (McKeown 1979)
- 医療の寿命の延長への貢献 17% (Tarlov 1996)

### ソーシャルキャピタル(社会関係資本)

人々と社会の絆(きずな)が強いほど、健康によいことが報告されてきている。

- ロゼト村: 危険因子については他と変わらないのに心臓発作は半分→地域に対する連帯感が非常に高い。
- 風邪の罹患も社会的な絆が多いほど少ない  
*Social ties and susceptibility to the common cold. JAMA. 1997 Jun 25;277(24):1940-4.*



### 格差を拡大する介入 *Martin White et al*

- 教育的要素の大きなもの  
Educational component
- 自発的な行動変容を求めるもの  
Voluntary behavior change
- 全ての人に単一の介入  
One-size-fits-all
- 経済的にお金もちに有利  
Financially regressive

例: 学校での口腔保健プロモーション  
*Schou & Wight, comm dental health, 1993*

### 格差を縮小する介入 *Martin White et al*

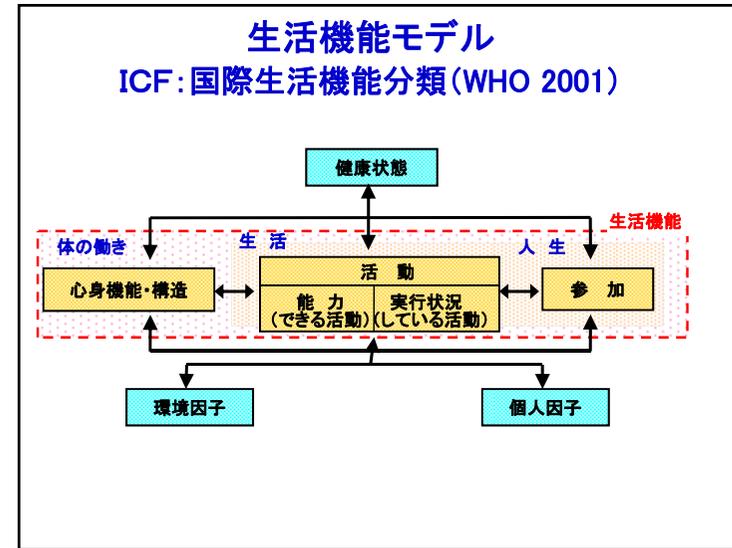
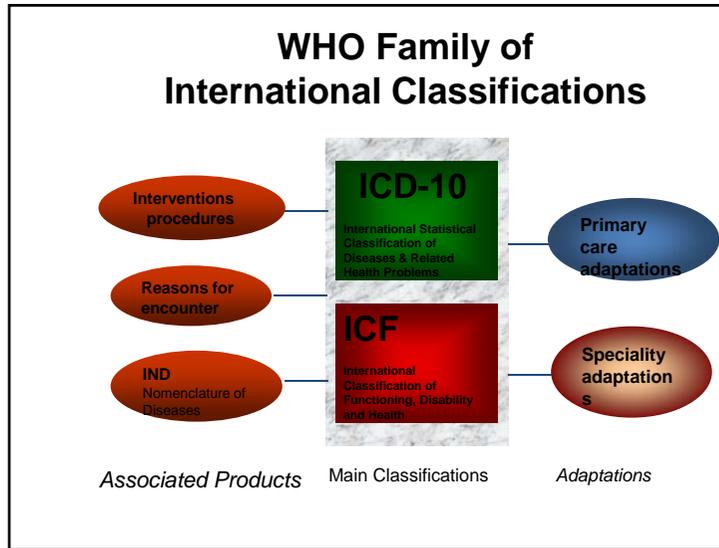
- 強制的なもの  
Compulsory
- 脱退が面倒なもの  
Require positive opt-out not opt-in
- 個々のニーズにあったもの  
Tailored to individual needs
- 経済的に貧困者に有利  
Financially progressive

例: Water fluoridation

*Jones & Worthington, BDJ, 1999*

### 医療モデル → 社会モデルへ

- 「障がい」は個人にあるのではない。
- 社会にあるのだ。



### 地域包括ケア

- 医療から介護・福祉・看取りまで、自分の住み慣れた街(中学校区程度)で、完結する包括的なシステム。

### DMATだけで良いのか？

- DMAT Disaster Medical Assistance Team  
救急医療だけでは不十分であり、広域になれば対応仕切れない
- Community-based Disaster Social and Medical Assistance Team  
医療・介護福祉施設等を拠点として、在宅往診医師(歯科医師)、看護師、薬剤師、介護支援専門員等が協働して、地域レベルでも対応できる体制の構築。

**福島県での「被災動物の包括的線量評価事業」**

東北大学加齢医学研究所、歯学部、農学部、理学部  
山形大学 新潟大学 長崎大学 放医研 理化学研究所

歯を用いたヒト内部被曝歴の解析

「福島・宮城県在住幼児の脱落乳歯を用いた線量評価」

災害研 特定プロジェクト



歯や骨に蓄積される放射性物質(セシウム、ストロンチウム等)の測定